**第161回ペン川柳「流れる」**

**世話人：平尾富男（酔深）**

**日時＝平成２９年９月２２日（金）稲田屋新宿西口店**

**今月９月はお題「流れる」（自動詞）で勉強しました；（\*印は今月の互選句、\*は最**

**優秀句）**

**\*１．いざ選挙どこへ流れる浮動票　（安兵衛）　←　（３票）**安倍首相の決断で衆議院が解散されました。浮動票の動きはいつの選挙でも、立候補者にとって大いに気になるところです。さて今回の安倍解散選挙で有権者はどの政党を選ぶでしょうか？　北朝鮮問題他、内外に難問を抱えたままの解散、政治空白が続きます。

**２．ぶきっちょが流れる川に棹さした　（晃二）　←　（１票）**漱石の**『草枕』**「情

に棹させば流される」を借りましたが、「ぶきっちょ」の行為とは関係ありません。

**３．欠番**（「年たけて　流れついたは　大暴落」）

**４．裸婦とじゃれ老が流れた荷風翁　（井波）　←　（２票）じゃれたい**のは**裸婦大好きの作者**なんですが、永井荷風を引き合いに出してごまかしました。

**５．喫茶店流れるメロディ　オルディズ　（不言）　←　（１票）**日本語の懐メロと同じようでいて少し趣が違うのが**“Oldies”**です。当クラブはメンバーが皆オールディズですが、中でも一際“Oldies”の形容がお似合いの**Old Dandyの不言**さんらしい一句です。

**６．お流れと乞われて注いで御説教　（鬼瓦）　←　（１票）**宴会でお酒を注いで廻った昔を懐かしんでいます。先輩・上司が後輩・部下にお酒を注ぐ序に一言二言無粋な小言を言うのは見苦しいですよね。経験なかったですか、ご同輩？

**７．そらそうだ月も流れる星ですよ　（明迷）　←　（０票）**その通りなんですが、

川柳として何を言いたかったのか不明でした。いつもの明迷さんとは人が違うようですね。

**\*８．漏らしても流れ出さなきゃほぼセーフ　（火酒）　←　（３票）**還暦を過ぎると男も女も尿漏れを経験するようになるそうです。漏れの程度が少なければズボン・スカートに染み出してきませんから誰にも分りません。体験に根差した句なんです。

作者の作句意図は、**尿漏**れではなく**極秘情報**なのだと頑なに言い張っていましたが。

**９．大義ありカケもモリとも流れるぞ　（安兵衛）　←　（０票）**元句は**「大義ありカケそばモリそば流れるぞ」**でしたが、「そば」は省いた方が良いのではと。「『大義』とは国に対して尽くすべき道」です。**加計学園**の獣医学部新設や、学校法人**森友学園**の**籠池泰典**理事長が（安倍首相も）絡んで大騒ぎしましたね。

**１０．大掃除流れる汗拭きビール待つ　（零門）　←　（１票）**家庭思いの作者にご亭主をこよなく愛す奥方の愛情を詠んだ句です。毎度毎度**「ご馳走様」**です！

**１１．星一条流れ襟裳の沖に消え　（晃二）　←　（１票）**元句の下五は**「海に消え」**でしたが添削されました。綺麗な句ですが、川柳の趣からは流れてしまいました！

**\*１２．解散で流れてよかったあの疑惑　（我々好）　←　（３票）**安倍の**加計、森友学園疑惑隠し選挙**だとか言われましたが、「解散権は俺にあり」とばかりほくそ笑んでいます。大事な時期の政治空白の責任は重いですよね。

**１３．世の中が流れるままに身を任せ　（不言）　←　（２票）**１９８６年に台湾出身のアジアの歌姫**テレサ・テン(鄧麗君)**が作詞して歌った**『時の流れに身をまかせ』**を詠み込みました。「もしもあなた（不言さん）と逢えずにいたらわたし（企業ＯＢペンクラブ）は何をしていたでしょうか」。世話人は「時の流れに」以外にも、**「愛人」**や**「つぐない」**が大好きです。

**１４．棹さして流れに逆らい馬鹿を見る　（損得）　←　（１票）「流れに棹さす」**と来ればどうしても**『草枕』**が登場してしまいますね。この小説の有名な冒頭部分は、「理性では分かっていても、ついつい感情が先に立って思い入れてしまう」というような意味でしょうね。「馬鹿を見る」は**当たらずも遠からず、**でしょうか？

**１５．お風呂場に髪が流れる鎮魂歌　（明迷）　←　（２票）**お風呂に入って頭を洗えば髪が抜けて流れます。これを見せ付けられれば鎮魂の唄を詠みたくなります。

**１６．国会に浮名流れて議会荒れ　（酔深）　←　（３票）**議員同士の浮気が週刊誌に報道されて、議会で問題視される。男と女の問題は、国会であろうと長屋であろうと常に起り得るものです。そんなことが取り上げられて議事に支障を来たすようでは、この国のレベルが低いと言わざるを得ないですね。(元々低いですが……！)

**\*１７．喜寿傘寿流れる時は速さまし　（酔雅）　←　（４票）**年を取るに従い、時間の流れが速くなってしまうと実感しつつ嘆いています。もう直ぐ行くことになるあの世のことを四六時中考えているとこうなります。共感を大いに得た句なのです。

**１８．コマーシャル流れた途端５倍速　（火酒）　←　（０票）**テレビ大好き人間の作者は、見たい番組を沢山録画しておきます。その録画を見る時には不必要な宣伝を素早く飛ばして時間の短縮を図るのです。座の老人たちは録画の操作も出来ませんから、点数が入りませんでした。老人に分かる川柳を心がけましょう(笑)

**１９．痴話喧嘩流れた後の俺お前　（我々好）　←　（１票）**この「流れた」は喧嘩が終わったことを言っています。「俺お前」は仲直りした時に相手への呼称の積りですが、もっと甘えて「**ねえあんた**（あなた）」は如何でしょう？

**２０．欠番**（「ボートのりゃ　流れ流れて　柴又へ」）

**２１．楽しそう流れる麺の奪い合い　（零門）　←　（０票）「流しそうめん」**を詠いました。奪い合いながらも「楽しそう」ですね。川柳らしく「楽しそう」を**「親兄弟」**、**「根に持つな」**等にしては行き過ぎでしょうかね？

**２２．直木賞流れ流れてＯＢぺん　（損得）　←　（１票）**楽屋落ちですね。我がクラブには「掌編小説」分科会があります。ここには何の賞もありませんが（泣）

**２３．駅前の屋台を流れ朝帰り　（鬼瓦）　←　（２票）**サラリーマン現役時代にはこんなことがしょっちゅうありました。そんな日は禁酒を誓うんですが、家人はせせら笑いしてましたね。

**\*２４．形見分け質に流れて親不孝　（酔深）　←　（５票）**「質屋」という商売、昔はあちこちにあって繁盛していました。それだけ需要があった訳で、給料日前のサラリーマンや家計を預かる奥方が重宝していました。質流れ品もそれなりに高価なもの（形見分け？）が手頃の価格で手に入るので、庶民にとってありがたい存在でした。昭和は遠くなりにけり、ですね。

**２５．不適切浮名流れた目もかすむ　（酔雅）　←　（３票）**余り感心しない浮名を流して目が霞んでいます。年齢を考えないで激しい行為に及んだのでしょうか、自重して欲しいです。やがて「歯」に、次は「息子さん」にきますよ。その次はありません。そうです、何もなくなるのです。アーメン！

**２６．溜めるより流して稼げ社長はん　（井波）　←　（０票）**この句の作者は、会社経営について社長たるものは、「貯める（内部留保）だけではいけません。資金は大いに流用して更なる発展を心がけるべし」と説いているのです。

**参加者＝（８名→１６句）稲宮健一（井波）、山縣正靖（安兵衛）、西川武彦（酔雅）、平尾富男（醉深）、浜田道雄（我々好）、三春（火酒）、安藤晃二（晃二）、松谷隆（零門）**

**欠席投句者＝（４名­→８句）岩崎洋一郎（不言）、八木信男（明迷）、細谷博（損得）、富田佳瑞（鬼瓦）、**

**欠席投句無し＝（1名）大野昰（だし）**

今年も後３ヶ月となりました。１０月はいよいよ待望の金沢合宿です。向寒の折、お

身体には十分ご留意召されてお過ごしください。

**―　今後の日程：**

**\*１０月２６日～２８日（土）金沢合宿、お題は「宿」、\*１１月２４日（金）「寝る」、**

**１２月２２日（金）「布団」**